

展開例3 自分の「個性」を把握する

1. ねらい

- ①友人や自分自身の目で見えた自分像と「GAKUTAN」の検査結果を比較することにより、多面的に自己理解を深める。
- ②学問分野の特徴を理解し、進学先選択の視野を広げるきっかけとする。

2. 準備するもの

- ①生徒用「アドバイスシート」
- ②生徒用ハンドブック「GAKUTANブック」
- ③ワークシート「自分発見シート」：全生徒分（p.11をコピーしてお使いください）

3. 展開（50分）

○：指導上の留意点 ◆：評価規準

	時間	学習内容・活動	指導上の留意点および評価
導入	10分	<p>1. 漠然ととらえていた将来の夢や希望を整理して具体的に考える。</p> <p>「GAKUTAN」の結果を使いながら、自分をいろいろな視点から見つめてみたいと思います。それでは、今配った「自分発見シート」というワークシートの作業を行っていきます。</p> <p>・自分の将来は自ら設計すること、夢の実現に向けて取り組む大切さに気づく。</p>	<p>○ワークシート「自分発見シート」の構成を理解させる。</p> <p>◆自分の興味や性格が進学の適性、進路設計に深く関わっていることを理解できたか。</p>
展開	30分	<p>2. 自分の興味や性格の特徴と学問分野とのかわりを考える。</p> <p>・自分の特徴をある程度抽象化して考えることができるようにする。</p> <p>作業の1を行います。あなたが自分で思う、興味の程度、性格の程度、適性があると思う学問分野を、ワークシートにある説明を読みながら記入していきましょう。ここは赤ペンなど、赤い筆記用具を使ってください。</p> <p>3. 他者（友人）からの評価を受け入れる。</p> <p>次の作業に入ります。ワークシートを隣の人と交換してください。受け取った人は、あなたが考えるその友だちの興味の程度、性格の程度、適性があると思う学問分野を答えてください。ここは鉛筆などの黒い筆記用具を使ってください。</p>	<p>○作業の1をわかりやすく説明する。</p> <p>○赤い筆記用具を使うのは、あとに行く友人の書いたグラフや「GAKUTAN」の結果との違いを目立たせるためである。</p> <p>○巡回し、質問に答えたり、作業の進行状況をチェックする。</p> <p>◆漠然としていた自分らしさを少し客観的に理解することができたか。</p> <p>○作業の2は友人に対しての自己開示を含むので、無理強いはしないで適宜調整する。</p> <p>○巡回し、質問に答えたり、作業の進行状況をチェックする。</p> <p>◆自分の評価と他者（友人）の評価にはズレがあり、多面的であることを理解することができたか。</p>

時間	学習内容・活動	指導上の留意点および評価
	<p>4. 「GAKUTAN」の結果を客観的評価として受け入れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒用「アドバイスシート」を返却する。 <p>友だちの記入が終わったら、ワークシートを友だちに返してください。次は「GAKUTAN」の結果を記入していきます。これから「アドバイスシート」を返却します。</p> <p>「アドバイスシート」を見ながら、「GAKUTAN」の結果をワークシートに記入してください。「興味プロフィール」「性格プロフィール」は「アドバイスシート」の上段右側に結果が出ています。「学問適性」は下段右側に結果が出ています。折れ線グラフを書くときは点線で書いてください。また「学問適性」で同じ段階のものがあつた場合には、好きな学問分野を選んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分で作り上げた自分のイメージと「GAKUTAN」の結果のズレを無理なく受け入れることができる。 <p>作業が終わったら、自分が思う自分、友だちが思う自分、「GAKUTAN」の結果からわかつた自分を比較してみてください。「興味プロフィール」「性格プロフィール」については3種類の折れ線グラフができたので、違いがわかりやすいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 3つの視点が大切であることを理解させる。 <p>自分、友だち、検査結果という3つの視点から見た自分がほとんど同じだった、という人は、自分が思っている自分の個性は友だちも認めているし、客観的な心理検査でもそうだった、ということです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○自分・友人・「GAKUTAN」(客観的評価)のそれぞれを受け入れて理解する。 ○「アドバイスシート」は多様な情報が掲載されているので、散漫にならないよう、じっくり見ることは後にして、必要な情報だけに注目させる。 ○グラフを点線にするのは、友人の書いたグラフとの違いを目立たせるためである。 ○代表的なタイプについて説明し、疑問のある生徒に対しては時間のある限り個別にも対応したい。 ◆多面的評価の意味を理解し、視野を広げることができたか。
まとめ	<p>10分</p> <p>5. 自分の興味や性格の特徴と選んだ学問分野とのかかわりを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の特徴をある程度抽象化して考えることができるようにする。 「GAKUTANブック」を配布する。 <p>今日は、自分のことをいろいろな角度から見ていくという作業を行いました。自分の可能性や進路の適性などは、自分でも気づかないところにありうるということがわかってもらえたと思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○「GAKUTANブック」の5ページを読む。

時間	学習内容・活動	指導上の留意点および評価
	<p>今配った「GAKUTANブック」の5ページを見てください。ここでは★とか総合適性の意味が説明されています。今日返却した検査結果は、あなたが何に興味をもっているのか、どういう性格なのか、どういう進路先に適性があるのかを客観的に見た結果です。今現在はこういう結果になったけれど、これからの高校生活であなた自身はどんどん変わっていきます。どのように変わるかはあなた次第です。</p> <p>「アドバイスシート」の「希望を実現する」「希望実現アドバイス」を読んでみましょう。</p> <p>今日をきっかけに、自分のこと、進路のことについていろいろな方向から考えてみてください。まず自分を知ることが進路について考える第一歩になるのです。</p> <p>・時間があれば感想を発表させてもよい。 ・「GAKUTANブック」の残りのページも読むように伝える。</p>	<p>○「アドバイスシート」の「希望を実現する」「希望実現アドバイス」を読む。</p> <p>○右下に、自分の希望する学問分野の、「GAKUTANブック」での該当ページが載っていることを確認する。</p> <p>◆生徒自身、友人、「GAKUTAN」、それぞれの評価を認識することで自分の適性が多様性をもったものであることが認識できたか。</p>

自分発見シート

年 組 番 名前

あなたが思っている自分の姿、友人が思っているあなたの姿、GAKUTANの結果を比較しよう。

作業

1. あなたが思う自分の姿を記入しよう *赤の筆記用具を使ってください。

①「興味プロフィール」に、あなたが自分で思う興味の程度を、1（低い）から5（高い）までの5段階でチェックし、実線（——）で結んで、折れ線グラフを作りましょう。

②「性格プロフィール」に、あなたが自分で思う性格の程度を、1（低い）から5（高い）までの5段階でチェックし、実線（——）で結んで、折れ線グラフを作りましょう。

③「学問適性」に、学問分野の25の領域のうち適性があると思われるものを3つ選んで記入しましょう。

2. 友人のあなたから見た姿を記入しよう *黒の筆記用具を使ってください。

1と同様にして、記入しましょう。ただし、グラフは黒の実線（——）で結んでください。

3. GAKUTANの結果を記入しよう *黒の筆記用具を使ってください。

1と同様にして、記入しましょう。ただし、グラフは黒の点線（……）で結んでください。また、「総合適性」で、同じ段階のものがあつた場合は、好きなものを選んでください。

興味プロフィール



芸術

創造的なデザインへの関心



言語

文学など、ことばの表現への関心



援助

苦しんでいる人を助けることへの関心



人間

上手に人とかかわる活動への関心



社会

社会的な出来事への関心



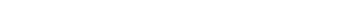
情報

合理的に仕事を進めることへの関心



環境

自然のなかでの生き物などへの関心



技術

機械などの仕組みへの関心



科学

自然現象の解明への関心



性格プロフィール



達成力

目標に向かって努力する傾向



慎重性

注意深く行動する傾向



対人積極性

自分の意見を主張する傾向



社会性

みんなの認める行動をする傾向



共感性

相手の立場に立って考える傾向



協調性

周りの人と仲良く行動する傾向



感情安定性

落ち着いて行動する傾向



規律性

ルールを大切に行動する傾向



学問適性

1	文化の研究 文学、国文学、民族学、人類学、地理学、文化財学、文化学、現代文化学、史学、国史学	15	都市基盤システムの研究 土木工学、環境工学、建築学、建設工学、都市工学、都市システム工学、建築都市デザイン学
2	ことばの研究 言語学、日本語学、英語学、フランス語学、ドイツ語学、中国語学、その他各種外国語学、言語コミュニケーション学	16	環境の研究 環境学、地球環境学、地域環境学、環境生態学、地球資源環境学、環境システム学、エネルギー・環境工学
3	人間の生き方の研究 哲学、中国哲学、インド哲学、宗教学、仏教学、キリスト教学、神道学、倫理学	17	農・林・水産業の研究 農学、林学、水産学、畜産学、園芸学、獣医学、農芸化学、醸造科学、食品化学、農業経営学、酪農学、獣医保健看護学
4	人間の行動や意識の研究 心理学、人間科学、人間工学、人間社会学、人間発達学、行動科学	18	バイオテクノロジーの研究 生物工学、発生工学、遺伝子工学、バイオサイエンス学、分子生命科学、分子生物学、生体制御学
5	社会現象の研究 社会学、マスメディア学、現代社会学、地域社会学、地域づくり学、観光学	19	医療の専門知識 医学、歯学、薬学、基礎医学、臨床医学、社会医学、口腔解剖学、歯科矯正学、基礎薬学、医療薬学、病理学
6	福祉の研究 社会福祉学、介護福祉学、健康福祉学、臨床福祉学、コミュニティ福祉学	20	医療を支える専門技術 看護学、医療技術学、保健学、口腔保健学、看護医療学、衛生技術学、放射線学、医療福祉工学、リハビリテーション学
7	法律・政治の専門知識 法学、法律学、経営法学、応用実務法学、国際関係法学、政治学、政治行政学、自治行政学、国際政治学、政策学	21	衣食住の研究 家政学、栄養学、食物学、住居学、児童学、保健栄養学、管理栄養学、生活デザイン学、服飾学、インテリアデザイン学、子ども学
8	経済の専門知識 経済学、国際経済学、財政学、応用経済学、経済情報学、経済システム学、金融学、環境経済学、観光経済学	22	教育の専門知識 教育学、小学校教育課程、中高教育課程文系、中高教育課程理系、社会教育学、教育カウンセリング学、幼児教育学、特別支援教育課程、博物館学
9	企業など社会組織の運営の研究 商学、経営学、会計学、会計情報学、税務会計学、貿易学、流通学、現代ビジネス学、マネジメント学、経営情報学	23	スポーツ・健康の研究 体育学、スポーツ科学、健康学、社会体育学、武道学、健康科学、生涯スポーツ学、子どもスポーツ教育学、スポーツ医科学
10	国際社会で活躍する知識 国際関係学、国際文化学、国際協力学、地球市民学、国際地域学、異文化コミュニケーション学	24	芸術の研究 芸術学、美術、工芸・デザイン、音楽、芸術文化学、美術史学、彫刻、造形学、デジタルメディア学、映像学、演劇、写真、映画、放送、演奏学
11	数学とその応用の研究 数学、情報科学、応用数学、数理学、情報数理学、環境数理学、数理システム学	25	総合的な知識の研究 総合科学、教養学、人間環境学、国際理解教育学、マルチメディア学、生涯教育学、リベラルアーツ学、現代教養学、キャリアデザイン学
12	自然の原理の研究 物理学、化学、生物学、地学、天文学、宇宙地球物理学、基礎化学、応用生物学、地球科学、地質科学		
13	物質・材料の研究 資源工学、材料工学、工業化学、応用化学、有機材料科学、物理工学、数理工学、量子・物質工学		
14	機械一般の研究 機械工学、電気工学、電子工学、情報工学、通信工学、コンピュータ科学、精密機械工学、ロボットシステム工学		

本人用記入欄

友人用記入欄

GAKUTANの結果記入欄
